



現 厚岸消防団出初式 庁舎では最後の出初式

1月6日、厚岸消防団(黒部義明団長)の出初式が厚岸消防署前で行われ、正装をした団員ら78人が一年の士気を高めました。

団員たちは年頭点検を受けた後、釧路東部消防組合管理者の若狭町長らを前に、分団旗を先頭に隊列を作り、力強い行進を行いました。

現在建設中の消防庁舎は、9月に運用開始予定。来年の出初め式は、新庁舎で行われます。

初競り 年の豊漁を願って

1月5日、厚岸漁業協同組合地方卸売市場で初競りが行われ、買受人や漁組職員ら約100人が参加しました。

川崎代表理事組合長からは、建設中の衛生管理型漁港施設の供用開始が想定より1年延びたことなどに触れた後「厚岸から全国に安全安心な水産物の提供を行うことに努め、無事故で豊漁となる事を願っている」とあいさつがありました。

全員で豊漁や安全を祈願し三本締めを行った後、今年最初の競りが行われ、威勢の良い掛け声が飛び交っていました。



水 厚岸漁港水揚最優秀船表彰式 揚げ最優秀船を表彰

12月21日、厚岸町水産業対策協議会(会長・若狭靖町長)による厚岸漁港水揚最優秀船表彰式が行われ、若狭町長から表彰状と記念品、大漁旗が手渡されました。水揚最優秀船は次のとおりです。

【最優秀船(さんま棒受網漁業)】▽地元船の部/100ト以上＝第63福寿丸(福田水産)、50ト未満＝第55幸洋丸(幸洋漁業)、30ト未満＝第11欣祥丸(佐藤水産)、20ト未満＝第28寶喜丸(金子漁業)、▽外来船の部/100ト以上＝第68栄久丸(杉本漁業)



い 親と子の食育教室 ろいろな野菜の切り方に挑戦!

1月10日は社会福祉センターで、11日は保健福祉総合センターで「親と子の食育教室」が行われました。

11日は子どもと保護者合わせて29人が参加し『オープンになり』『さけのちゃんちゃん焼き風』など4品の料理に挑戦。子どもたちは包丁で切るときに添える手を「猫の手だよ」とお互いに声を掛け合いながら、いちよう切りや薄切りなどの切り方を保護者から教わっていました。みんなで力を合わせて作った料理の味は格別でした。



活 厚岸町優良青少年表彰式 躍をたたえて

12月28日、『平成28年度厚岸町優良青少年表彰式』が役場で行われ、北海高等学校2年の布施太聖さん(厚岸中出身)と佐藤大雅さん(真龍中出身)、厚岸翔洋高等学校3年の山本泰地さんが受賞し、若狭町長から表彰状が贈られました。

布施さんと佐藤さんは、昨年夏に行われた全国高校野球大会で、北海道の代表として見事準優勝を果たし、二人の活躍は町民に大きな元気と勇気を与えました。

山本さんは、何事にも積極的に行動し、学業・スポーツともに他の生徒の模範となる文武両道を実践してきたことが認められての受賞となりました。

新 新年交礼会 年の幕開けを祝う

1月5日、生活改善センターで新年の幕開けを祝う『新年交礼会』(町主催)が行われ、町内の各団体の代表者や自治会の関係者ら約100人が参加しました。

若狭町長の年頭あいさつの後、厚岸漁業協同組合の川崎代表理事組合長の発声で乾杯。参加した皆さんは、年始のあいさつを交わしながら、交流を深めていました。

最後は釧路太田農業協同組合の河村代表理事組合長が音頭をとり、三本締めを行って、新年の飛躍を誓い合いました。



椅 子供技能木工ふれあい教室 子作りに挑戦!

1月14日、厚岸地方技能士会主催の『第15回子供技能木工ふれあい教室』が生活改善センターで開催され、小学4年生から6年生までの19人が参加しました。

今年は椅子とテーブルのどちらにも使える『ツーバイ椅子』を作製。道具の使い方を教えてもらいながら作り始め、進めていくうちに、だんだんと道具を使いこなしていました。椅子はニスを塗って完成で、ニスが乾くまでの間には、かんがけにも挑戦し、力の入れ方の難しさを感じていました。